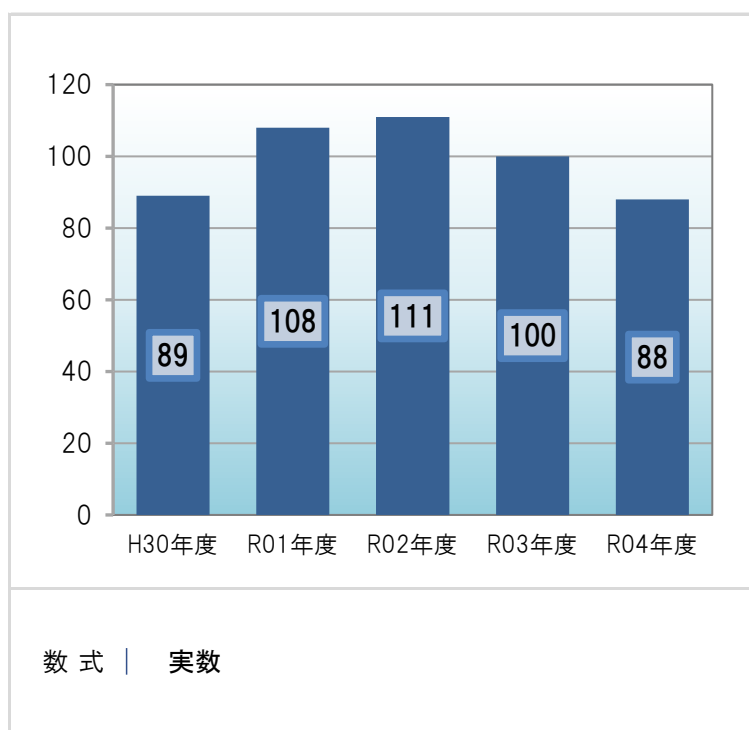


13 緊急帝王切開数

● 項目の解説

妊婦が自然分娩できない場合や、何らの理由で早急に出産が必要な場合は帝王切開が必要になります。帝王切開は予定して実施する場合と、母体や新生児に何らかの事態が生じたため緊急に実施する場合があります。緊急時に帝王切開が必要になった場合、帝王切開を行うことの出来る医師、生まれてきた新生児への治療ができる小児科医師、麻酔医、看護師、手術室などの設備が必要であり、緊急時の総合的な周産期医療の提供能力を表現する指標といえます。

● 当院の実績



単 位 | 件数

期 間 | 年間

備考

当院では、平成22年度にNICUを6床から9床へ、GCUを8床から12床へ増床、令和元年度にNICUを9床から12床へ増床し、重症な新生児の受け入れ体制を整備したこともあり、緊急帝王切開件数も増加傾向にありましたが、令和3年度以降は減少に転じています。

令和4年度国立大学病院平均値
(100床あたり) 13.32件
(令和4年度当院 100床あたり 8.26件)

● 定 義

DPCデータを元に算出した、医科診療報酬点数表における、「K898 帝王切開術1-緊急帝王切開」の算定件数と、「K898 帝王切開術2-選択帝王切開」且つ「予定入院以外のもの」の算定件数を合わせた件数です。分娩患者に対する割合などではなく実数として評価します。